

科目名	保育の心理学	教員名	ほさか 保坂	かずたか 和貴	開 講	保育科	1年次	前 期
<p>・目的と内容</p> <p>発達心理学は、人間の生涯にわたる身体的、精神的変化を「発達」という観点からとらえ、その過程や仕組みを研究します。保育や教育に携わるということは、なんらかの形で子どもの未来を思い描き、自分がそうあってほしいと望む姿に子どもが近づくようにと働きかけることを意味します。年齢ごとの思考や対人関係の特徴、より高次のレベルへの発達のメカニズムなどを明らかにする発達心理学の知見は、子どもがそれぞれどのような発達の状況におかれているのか、そしてどのような支援を必要としているのかをとらえる上で重要な手がかりとなるでしょう。</p> <p>この授業では、講義だけでなく、ビデオ鑑賞やグループワークなどを通じて、人間が生まれてから死ぬまでの一般的な発達過程を生き生きと思い浮かべ理解することを目指します。</p>								
<p>・授業計画 [ 単位数：2 単位、授業週数：15 回 ]</p> <p>[ 前期 ]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発達心理学とは何か</li> <li>2. 発達過程と発達課題</li> <li>3. 発達の諸側面</li> <li>4. 運動機能の発達 ( 1 ) ビデオ鑑賞・グループワーク</li> <li>5. 運動機能の発達 ( 2 ) まとめ</li> <li>6. 言葉の発達 ( 1 ) ビデオ鑑賞・グループワーク</li> <li>7. 言葉の発達 ( 2 ) まとめ</li> <li>8. 社会性の発達 ( 1 ) ビデオ鑑賞・グループワーク</li> <li>9. 社会性の発達 ( 2 ) まとめ</li> <li>10. 情動の発達 ( 1 ) ビデオ鑑賞・グループワーク</li> <li>11. 情動の発達 ( 2 ) まとめ</li> <li>12. 認知の発達 ( 1 ) ビデオ鑑賞・グループワーク</li> <li>13. 認知の発達 ( 2 ) まとめ</li> <li>14. まとめ</li> <li>15. 前期試験</li> </ol>								
<p>・講義の進め方</p> <p>講義は基本的にパワーポイントを使用しておこなう。また、できるだけ多くビデオ鑑賞をおこない発達状況を視覚的にも知ることができるようにする。内容によっては、グループディスカッションやグループワークもおこなう。</p>								
<p>・試験と成績評価</p> <p>平常点と学期末試験により、総合的に評価する。</p>								
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>人間の発達過程ほど複雑で興味深いものはありません。より幅広い視点から人間の発達の問題について考えてみましょう。</p>								
<p>・使用教材</p> <p>教科書：使用しない。 参考書：講義の中で適宜紹介する。</p>								